

# 垂れ流しの状況から排水路を浄化

エコ・バイオ K-1 の使用方法 調理場から毎日 150cc

仕出し料理屋 平成 16 年 4 月使用中の状況

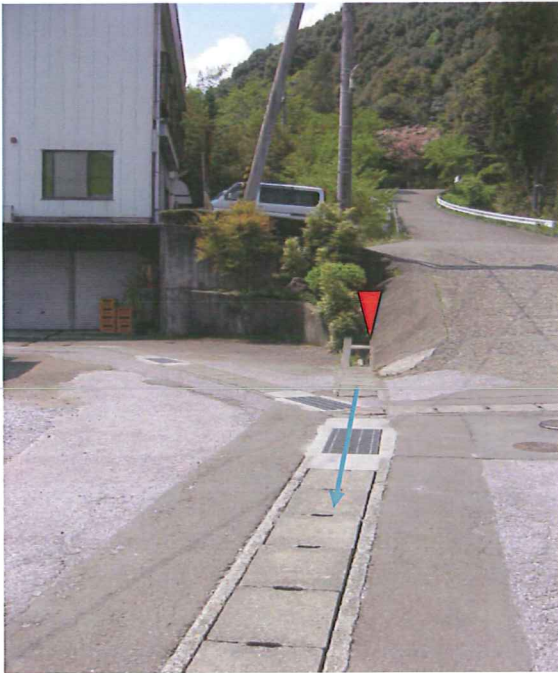
排水処理設備は無くたれ流しの状況

汚水流入



① 調理場から20メートル位の所

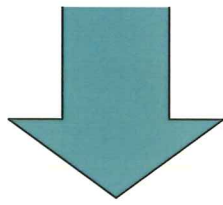
③ 屋根の見える家の付近から悪臭の苦情が耐えなかった。エコ・バイオ K-1 使用后からは問題なし。



② 何年間も油でつまりあふれていた  
(上記赤い矢印の拡大写真)

④ 油やヘドロでなく、砂地の状態に変化してきた





⑤ 上の写真よりまだ下流

砂地の状態で汚れは見えない。悪臭もなし。



## 考察

排水の油やたんぱく質やでんぷん質などの汚物は分解されずに排水路でも環境悪化を起し、夏場は特に悪臭で悩まされていました。

しかし、エコ・バイオ K-1 を厨房やグリストラップで使用することで、

下流に行くほど浄化されている。

これは、用水路の底質の砂利や砂や泥がエコ・バイオ K-1 でもともとある自浄浄化能力を増しまたエコ・バイオ K-1 の浄化能力と共に浄化していくからです。

排水路の底質事態が浄化槽の役目を果たすようになります。